

おい明

…森と湖のグリーンシャワーの里…

「和田の里納涼夏祭り」 市長メッセージ

「2013 和田の里納涼夏祭り」の開催、誠におめでとうございます。

心からお祝い申し上げます。

和田地区の夏の風物詩である「和田の里納涼夏祭り」は、お盆で帰省されたご家族や地域の子どもからお年寄りまで多数の方々が参加され、毎年盛り上がっていると聞き及んでいます。

今宵は昼間の暑さを忘れて、「今年もやるぞ！真夏の激走大会！」や、和田地区の芸達者による「真夏の UTG (=宴) 813」、そして美味しいもの満載の「バザー」など、子どもからお年寄りまで皆さんで心行くまで楽しんでください。

今後この納涼夏祭りが和田地区の「宝もの」として、「親」から「子」へ、「子」から「孫」へと受け継がれていくことを願っています。

最後になりますが、連日の猛暑の中での準備などご尽力いただきました和田の里納涼夏祭り実行委員の皆様には敬意を表しますとともに、本日までご参集になられました皆様方のご多幸ご健勝を心からお祈り申し上げます。

平成25年8月13日

周南市長 木村健一郎

みなさんお誘い合せのうえ、ご出席くださいませ。
多数のご来場をおまちしております。

和田地区敬老会開催(9/26)



主催 和田地区社会福祉協議会

日時 9月26日(木)
10時00分から13時

場所 和田公民館

内容 式典
児童お祝いのことば
園児お祝いのことば
アトラクション
(米光一座、カラオケ等)

その他 マイクロバス運行困難な地域も送迎車を運行いたしますので連絡をお願いします。

和田の里納涼夏まつり(お礼)

◎ 花火、賞品の提供、ご寄付など多大なご協力をいただき誠にありがとうございました。

和田の里納涼夏祭り

実行委員長 松尾祐輔

津田投手没後 20 年を偲ぶ会及び野球殿堂入りを称える会が開催されました。



去る7月19日(金)広島市で「津田投手没後20年を偲ぶ会及び野球殿堂入りを称える会(浪漫会)」が開催されました。この会は、古葉竹識氏や山本浩二氏の呼びかけにより開催され、晃代夫人や大毅君、OB、そして、地元顕彰の会も参加し、津田投手の功績を称え・偲びました。

◎行事、※学級、☆グループ活動の予定(8月16日～9月15日)

◎和田中資源物回収	18日(日)	☆ピンポン	17・24・31日、7・14日	☆生け花	24日、14日
◎小・中合同運動会	14日(土)	☆和田グリーンナリ	19・26日、2・9日	☆N F C	22日、12日
※おもてなしの心を学ぶ	20日(火)	☆フラワーアレンジメント	18日、15日	☆TEAM376	25日、1・8・15日
☆ケーキ教室	9日	☆和田空手スポ少	22・29日、5・12日	☆習字教室	31、7日
☆コーラス	26日、9日				

（周南市もやいネット）
和地区ステーション
開設



和地区公民館内に8月1日開設されました。

孤独死させない

「地区ステーション」は、見守りを必要とする高齢者の方を、地区から選出された地域福祉コーディネーターさんと周南市社会福祉協議会のコミュニティソーシャルワーカーとで訪問させていただきます。

地域福祉コーディネーター

佐藤和子さん（西迫下）

津本浩子さん（夏切）

事務所 和地区公民館内

連絡先 地区ステーション情報センター

080・5757・4466

和の里探訪

記念碑について

（前月号に続く）

②明治維新の志士、久富豊の墓碑
ここは田原家の墓所です。墓碑の前面に「劔太刀鋭意大神」と彫り込んであります。右側面に、文久三年十月十四日但馬国生野観音山に於て戦士、田原要之進二男、通称久富豊と刻んであります。

久富豊は、田原要之進の二男で田原清平の弟です。九歳で久富家の養子となり、十七歳で藩主に従って江戸藩邸に仕え藩の要職に就いていたが、のち奇兵隊に入隊七郷の警備に当たっていたが、のち河上弥市等十七名の同志と共に但馬の国（今の兵庫県）生野義舉に加わりのちこの生野義舉は失敗し、同志共ども妙見山山麓で割腹自刃したのです。

維新回天の大きな先駆けであり尊い犠牲であります。その時、豊は二十歳でその英才を散らしたのです。

のち従五位が贈られました。

大原の田原家墓所
撮影



さて、大原が済みました。次は西迫下です。
③俳人種田山頭火の句碑
住みなれて
茶の花の咲きつづく
山頭火



と鮮明に彫りこんであります。この句は、山頭火が小郡の其中庵に住んでいた頃、庭の白い茶花を見て詠んだものです。さて、この句碑から西方の空を仰ぐと白い邸宅が見えます。この邸宅が種田山頭火の妻、咲野の生家、佐藤家です。咲野の故郷、この西迫に句碑が建立されたことは、まことに意義深いものがあります、自然を愛し酒を友とした山頭火も、

この故郷の心豊かな心情にも想を馳せ情景を素直に表現したものでしょう・・・
この句碑は、平成十八年十一月十二日、和地区の里づくり委員会、高瀬の里保存会の皆さんで建立されたものです。

つづく
郷土史家
原田義明

お知らせ

市老連和田クラブ

一日旅行日決定

○日時 11月6日（水）
○旅行先は現在計画中。スケジュールの調整をよろしくお願ひします。

チャレンジセミナー

味噌作りの日程決まる

○日時 11月12日（火）～14日（木）の3日間
○材料費 1人二千円（5kgにつき）

受賞おめでとうございます

◎県P連主催「広報誌コンクール」
〔優秀賞〕和田中PTA
◎「よい歯のコンクール」
〔標語の部〕

佳作 萩原璃空（中2）団地西
◎第39回サンフェスタしんなんよう
〔ポスターの部〕
入選 橋本菜帆（中3）団地東

公共施設視察研修と救命講習を実施

7月26日（金）に、自治会連合会和田支部と環境衛生自治会連合会和田支部のご協力により、ごみ燃料化施設「フェニックス」やリサイクルプラザ「ペガサス」の視察と、普通救命講習を実施し、16名の参加をいただきました。



的確な状況判断とAEDによる蘇生術を受講中。

和田の人の動き

	(8月1日現在)	
世帯数	682世帯	(+1)
総人口	1,523人	(+1)
男	738人	(+1)
女	785人	(±0)
65歳以上	623人	(+3)
	()内は対前月比	